



『さくら（宇佐神宮）』川嶋 照代 画

## 理念

- 安心・安全・やすらぎ・心のこもったサービスを提供します。
- 地域・住民・患者から評価・信頼される医療を提供します。
- 絶えざる改善と生涯教育を継続し、職員個々の能力を向上します。

## 運営方針

- 整形外科の専門病院として、良質の医療を提供できるように最善の努力をします。
- 患者、利用者の権利を尊重し、インフォームド・コンセント（説明・同意・納得）を含む安全管理を徹底します。
- 「医は仁ならざるの術、務めて仁をなさんと欲す」の精神を尊重します。
- 社会の変化にしなやかに対応しながら心技態を切磋琢磨し、全人間的な成長を目指します。
- 地域の皆様の健康と生命を守るために最善を尽くします。
- 職業を通じて地域社会に奉仕し、地域の社会的共通資本として認められるように努力します。
- 高齢化社会を迎え、安心・安全と心のこもった医療・介護を提供します。

# 回復期リハビリテーション病棟を開設

社会医療法人 玄真堂 川島整形外科病院

院長 川島 眞之



私共の長年の悲願でありました回復期リハビリ病棟を4月に開設いたしました。最終的には50床の病棟として運用する予定です。

回復期とは、骨折や脳卒中などで急性期の治療を終えた後、在宅復帰に向けてリハビリテーションを中心とした療養を行う期間のことをいい、その期間入院することができ、その病棟を回復期リハビリ病棟といます。通常、手術などを行う急性期病棟（一般病棟）においては制度上、入院期間に厳しい制限があるため、リハビリテーションを目的とした長期間の入院は、事実上不可能となっております。回復期リハビリ病棟を開設することにより、急性期の治療後も当院において継続した療養が可

能になります。もちろん回復期リハビリ病棟でも入院期間は無制限というわけではなく、入院対象疾患にも制限があります。整形外科疾患では大腿骨骨折や脊椎骨折、骨盤骨折、脊髄損傷、下肢人工関節置換術後などが入院適応となりますが、下腿や上肢の骨折では適応外となります。しかし、超高齢社会となった現在、適応外の疾患でもある程度、長期の療養を要することが多くなっているため、そのような患者さんは地域包括ケア病棟でリハビリ等の療養を行っていたことが可能です。今回、回復期リハビリ病棟を開設することにより、当院は急性期病棟（62床）、地域包括ケア病棟（31床）、回復期リハビリ病棟（50床）、そして各種介護施設を有するケアミックス病院として新たなスタートを切ることとなります。

能になりす。め当院での急性期の治療が終了すると、リハビリ目的の療養を必要とされる患者さんは、リハビリ可能な介護施設に入所していただくか、遠方の回復期病棟を有する病院に転院していただくことが多く、またその入所・転院調整に難渋することが多々ありました。今後は地域の皆様に、住み慣れた地元で在宅復帰に向けてのリハビリを十分に行う環境を提供させていただくことが可能になると思ひます。一方、職場環境という点では、各職種において急性期から慢性期までの幅広いキャリアによるスキルアップが可能となるほか、育児や介護などライフスタイルの変化に伴つ

てのキャリアアップが可能になるかと思ひます。開設当初は不慣れな点などで混乱したりご迷惑をおかけしたりすることもあるかと思ひますが、皆様の温かい目で大きく育んでいただければ幸いです。新たな挑戦に職員一同、精一杯頑張りたいと思ひますのでどうぞよろしくお願いいたします。



回復期リハビリテーション病棟

# タイの子供たちにシューズを届けています

社会医療法人 玄真堂 川島整形外科病院

院長 川島 眞之



中津ロータリークラブでは、市内の東九州龍谷高校インターアクトクラブの生徒さんが卒業生から寄贈していただいた体育館シューズを海外の恵まれない子供たちに贈りたいとの相談を受け、そのシューズをタイの施設に贈るという活動を2018年より行っています。

活動初年度に国際奉仕委員 会委員長を拝命していた私は贈呈先を探すこととなりました。紆余曲折もありましたが、2004年のスマトラ島沖地震による大津波で被災したタイの孤児たちを支援する、プーケット近郊（といっても車で3時間かかりますが）にあるBaan Than Namchai 財

団を紹介していただきました。2018年、2019年はメールで連絡をとりながら、運送会社に依頼して輸送するに停まっていたものが、3年目となる今年はずいぶん現地を訪問しようとのことで、2月8日に100足のシューズと文房具、クラブ会員からの支援金を手に、中津ロータリークラブ 木村会長以下

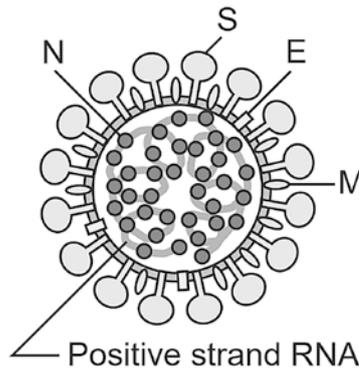
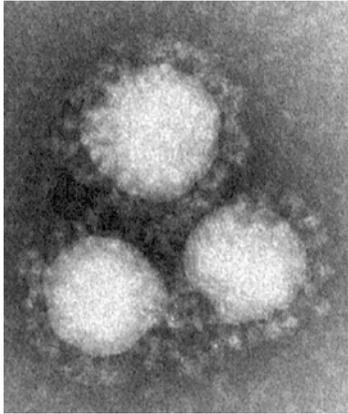
4名で荷物と共に現地を訪れました。津波の遺児の多くは成人し施設を卒業していましたが、大学に戻ってきてスタッフとして働く青年もいました。現在はタイの各地から多くの孤児が集まっており、約90人の子供たちが共同生活をしているとのことでした。現地ではまず子供たちが様々なダンスを披露してくれました。その後、靴などを贈呈すると子供達には大変喜んでいただきました。また、施設の農園などを見学したり、先生方と共に昼食をごちそうになつたりしながら現状を教えていただきました。今後も支援の継続を行っていきたいと考えています。



# 新型感染症と高野長英

社会医療法人 玄真堂 川島整形外科病院

理事長 川島 真人



インターネット情報より「コロナウイルス」

1980年、人類を最も苦しめてきた天然痘の根絶をWHO（世界保健機構）が宣言した時、「いずれ医学の発達によって全ての感染症は制圧されるはず」という言葉を多くの人は信じていた。しかしながら、この天然痘と入れ替わるようにエイズやインフルエンザ、エボラ出血熱などが次々と新しいタイプの感染症が登場してきて世界中を駆け

巡っている。そのような中で昨年12月以来、中国の武漢に始まった新型コロナウイルスによる肺炎が中国全土のみならず日本や韓国、アメリカ、ブラジル、イタリア、スペイン、ドイツ、英国、そして今や全世界200ヶ国にも及ぶ国々に感染が拡大し、4月13日現在180万人以上の感染者が出て大問題になっている。

この感染症に対して一刻も早い感染確認のための検査の普及と抗ウイルス剤やワクチンの開発などで制圧の方向に向かう事が急務とされている。

このように感染力の強いウイルスは人から人へと感染が拡大するので有効な手段をしないとパンデミック型の感染となつて経済や社会生活に大きな影響を及ぼしてきている。このような恐るべき感染症の例としてあげられる天然痘は1876年〜1979年の104年間に痘瘡患者は337,772人で死亡者は92,018人（死亡率27.24%）と驚くべき死亡率である。天然痘（痘瘡）はいかに大きな問題であったかという事である。当時の治療法としてはこの痘瘡の瘡蓋（かさぶた）を粉末にして鼻から吹き込む中国式人痘法だったようである。

しかし、1796年、ジェンナーによって牛痘接種によるワクチンが開発されて以来、日本で最初にこのワクチンをもたらしたのはシーボルトでオランダから取り寄せた。この牛痘ワクチンを長崎で3人の子供に接種したがこのワクチンの効力が既に失われていて有効ではなかった。しかし、この牛痘ワクチンの接種法を佐賀藩の伊東玄朴に伝え、佐賀藩主・鍋島直正を説得して1849年、出島（長崎）のオランダ商館の医者モーニッケがバタバア（現ジャカルタ）から入手した牛痘ワクチンを医師・橋本宗建に命じて取り寄せ、彼の子供たちに接種させ、次に佐賀藩主・鍋島直正の子供淳一郎に接種し、それを絵画に描かせ全国に牛痘ワクチンを普及させることに貢献した。

更に伊東玄朴は江戸における漢方医の抵抗によってなかなか進まなかった種痘を成功すべく1858年にお玉ヶ池に種痘所を開設し、次に徳川家定の重病治療のためという理由で蘭法医を奥医師として採用させている。その時の事を著名な漫画家・手塚治虫の曾祖父・手塚良庵（良仙）からも協力した事が手塚治虫の漫画『陽だまりの樹』に詳しく描かれている。

1861年、お玉ヶ池種痘所は西洋医学所と改名され、緒方洪庵が頭取となり中津藩の田代基徳が講師となった。

このような二人の生き方が演劇として5月22日（金）に中津文化会館で上演される予定でした。

これがやがて東京医学校から東京大学医学部へと大きく変遷していった。同じくシーボルトの高弟であった高野長英は幕府に追われ全国を逃亡しながらも蘭学の発展に貢献した。

しかし、左記の如く、スタッフ一同、鋭意準備を進めていましたが新型コロナウイルスの影響で、現状をふまえ延期することになりました。

予定は、2020年12月17日です。

詳細は後日お知らせさせていただきます。



幕末、シーボルト塾で蘭学を学んだ高野長英と伊東玄朴  
激動の時代を生きた二人の物語

# 玄朴と長英

真山青果作 十島英明演出

伊東玄朴 池田直樹  
高野長英 嵐 圭史

公演日時：5月22日（金）  
会場：中津文化会館  
料金：4,000円（前席） 4,500円（本席）

2020年12月17日に延期

大分合同新聞（夕刊）  
2020年（令和2年）2月1日 土曜日



共にシーボルトに蘭学と医学を学び、「一」を争う高弟であった。ところで1828年、シーボルトは国禁であった日本地図の国外持ち出しを図ったとの罪で国外追放となり、多くの門下生も処罰された。長英は長崎を脱出し日田の感冒園を訪れ、その後は中津藩医村上玄水の蔵に約40日間、かくまわれた。村上家には「最後までやりぬかなければ最初からしない方がよい」という長英のオランダ語の学問訓が残されている。

### 高野長英と中津



川島 真人

その最たるものが天然痘で、日本では奈良時代から発生の記録が残り、幕末に至るまで最大の感染症であった。この天然痘の完全制圧のため1849年、オランダ商館の医師モーニツケが本国から取り寄せた天然痘ワクチンを、中津藩の辛島正庵らや佐賀藩の医師たちが国内に広めた。佐賀藩医で特に活躍したのが伊東玄朴である。玄朴は高野長英と中津市）

幕府の奥医師となった伊東玄朴や長英らが中心となって江戸に種痘を普及させるまでの一連の出来事が演劇になった。5月22日に中津文化会館で、前進座の元看板座長であった嵐圭史氏が公演する。（川島整形外科病院理事長・中津市）

大分合同新聞（夕刊）  
2020年（令和2年）3月12日 木曜日



1980年、人類を最も苦しめた天然痘の根絶を世界保健機関（WHO）が宣言した時「いずれ医学の発達によって全ての感染症は制圧されるはず」という言葉を多くの人は信じていた。しかし、天然痘と入れ替わるように次々と新しいタイプの感染症が登場して世界中を駆け巡っている。

### 伊東玄朴と種痘



川島 真人

昨年12月以来、新型コロナウイルスによる感染拡大が世界的な問題になっている。県内でも発症が確認され、さまざまな行事、催しが次々に中止されている。新型コロナウイルスパンニック状態である。江戸時代においては、天然痘（痘瘡）に30%の子ともがかか

伊東玄朴は佐賀藩主・鍋島直正に種痘を提案、藩医・檀林宗建が中津藩と同時期の1849年に種痘を行うことに成功した。藩主はわが子にも接種し、そのことを絵に描かせ、種痘の安全性を全国に広めようとしたが、江戸幕府は漢方医の勢力が強

く、困難があった。だが玄朴たちは、手塚良仙らと種痘を行うことを続けて1858年、神田お玉ヶ池に種痘所を設立、西洋医学問所、東京医学校、東京大学医学部と発展させた。ウイルスとの戦いが新たなものを生み出すきっかけとなったことを考えれば、今こそ踏ん張りときであろう。（川島整形外科病院理事長・中津市）



# “五十肩”の変遷



医長  
佐々木 聡明

中高年期に肩の痛みを生じる俗語として「五十肩」が日本では一般に用いられています。1797年、江戸時代に発行された『俚言集覧』（りげんしゅうらん）の中にある「凡、人五十歳ばかりの時、手腕、関節痛むことあり、程過ぎれば棄せずして癒ゆるものなり、俗にこれを五十腕とも五十肩とも

いう。また、長命病という」という文章が最も古い記載とされています。「俚言」とは方言や俗語を意味する言葉であることより、「五十肩」は学術的な疾患名ではなかったこととなります。その後、少なくとも150年に渡り、五十肩が俗語として広く一般に用いられてきた訳ですが、1937年に神中先生が「病態がはつきりするまでは「所謂（いわゆる）」という接頭語をつけて五十肩という病名を用いることは止むを得ない」とした時点から、五十肩が疾患名として公認されることとなりました。更に1980年代になり、病態がはつきり区別

される腱板断裂や変形性関節症、石灰性腱炎が五十肩の中から除外されたため、広く一般に浸透した「俗語としての五十肩」と「疾患名としての五十肩」が区別されることとなりました。しかし、これらの使い分けが必要となったところが、現在の「五十肩」を使う側の混乱を招くことになってしまいました。一般の人々が使う「五十肩」と医師側が使う「五十肩」に差があるのはこのためであると言えます。



# 退任のご挨拶



医師  
藤池 彰

2019年4月から川畷整形外科病院に赴任し、早くも1年が経ちました。4月からは産業医科大学病院に再度赴任することとなったため、退任することとなりました。中津市はもちろん、大分県に住むのも初めてでした。こちらに来てから地域のイベントや文化に触れながら、地域の医療に微力ながら携われたことは非常に光栄です。業務も最初はなれませんでした。が、スタッフのみなさんに助けられながら少しずつ慣れ、日々の診療を行うことができました。4月からは大学病院勤務であり、総合病院での勤務となります。整形外科単科でこれほど大きな規模の病院に勤務し、様々な経験をできたことは今後の診療でも大きなアドバンテージと考えます。1年間支えてくださった玄真堂スタッフの方々、本当にありがとうございました。感謝です。また会える日を楽しみにしています。

# 第28回院内TQM発表会での発表を終えて

病院リハビリテーション部 理学療法士 山本 彦太

2020年3月7日(土)に当法人で行われた第28回院内TQM発表会において、病院リハビリテーション科を代表して発表し、1位という結果をいただきました。

日々の業務の中で生じている問題・疑問に焦点を置きテーマを設け、約1年間チームで試行錯誤しながら活動してきました。活動していく中で業務の意味や意義について学ぶ事が出来、他部署の方々とより深く関わる機会を得る事も出来ました。

活動を通して、病院リハビリテーション科として業務の効率性の改善を図るだけでなく、患者様の満足度にも目を向ける必要がある事を実感しました。これはTQMのテーマである『忠恕の道をひたすらに』に繋がる部分だと思えます。『忠恕』とは自分の良心に忠実であること、他人に対する思いやりが深いことを意味します。医療は人と人のつながりを基本とし、『忠恕』が根底になればならないと再確認することができました。

今回発表するにあたり多くの部署の方々にもご協力いただきましたことと感謝しております。今後も『忠恕』の気持ちをお忘れずに精進していきます。



今回発表するにあたり多くの部署の方々にもご協力いただきましたことと感謝しております。今後も『忠恕』の気持ちをお忘れずに精進していきます。

## 新人集合研修を終えて

病院リハビリテーション部  
理学療法士 穴見 圭汰朗



新人集合研修を通して、川畷整形外科病院で働く上での就業規則や医療人として知っておくべき知識や接遇を学び、病院の歴史や理念についても川畷理事長を中心とした先生方の講義を通して深く知ることが出来ました。医療現場における個人情報への取り扱いや感染症予防対策の基本について知っておくことは非常に重要なことです。しかし、多くの先生方は、患者様と向き合っていく上で、自分がどのような態度で

接していくべきか、どのような心構えをもつべきかなど『心・技・態』についてお話しされており、患者様や同僚から信頼される人材になる為には、まず心から整えていくことが最も重要だと感じました。グループワークの時間で、各々の意気込みや将来像を知ることができ、一緒に働いていく仲間としてとても心強く思いました。職種は違つたとしてもお互い切磋琢磨して頑張っていけたらと思えます。常に感謝の気持ちを忘れず、謙虚かつ意欲的に多くのことに取り組み、自ら成長させていきたいです。



今年度は回復期リハビリテーション病棟が開設されたこともあり、新たな病院形態の始まりでもあるので、少しでも今後の病院の発展や患者様の満足度向上に向けて力になれるよう精一杯業務に励んでまいりたいと思います。

## 第22回大分県理学療法士学会に参加

クリニックリハビリテーション部 理学療法士 松尾 智亜季

2020年2月2日(日)

に大分県の別府B・C・O・n・p  
ラザで行われた「第22回大分  
県理学療法士学会」において  
宮本副主任、井原理学療法  
士、中野郁也理学療法士、釘  
宮理学療法士、羽田野理学療  
法士、植田理学療法士、岩本  
理学療法士と私の計8名で口  
述およびポスター発表を行  
いました。

学会のテーマは『理学療法

の構築に向けて』でした。

私は、『内側半月板損傷と側  
方逸脱率の検討』について  
発表させていただきました。

日々、患者様の担当をさせて  
いただくとともに、各疾患別  
にアンケート・評価にご協力

いただく取り組みをスタッフ  
数名で実施し、そのデータ

を基に学会発表を行いました。  
今回の学会は演題

数が過去最多であった  
にもかかわらず、その

中から最優秀賞を受賞  
することができました。

当院に転勤するまでは、  
学会発表の経験は今回

で2回目でした。県学  
会では知った顔ぶれが

多く、県外の発表とは  
違う緊張もありました

が、発表を終えて思う

## 第37回玄真堂友の会開催

社会奉仕委員会 秋本 登志美

2020年3月21日(土)

14時より、第37回玄真堂友の  
会を『お口キレイ!!おなかキ  
レイ!!動いて笑って元気にな  
ろう!!』のテーマのもと開催  
いたしました。

今回は、新型コロナウイルス

の感染予防の為、参加者も  
友の会会員様と玄真堂職員の  
少人数での開催で、開始前の

体温測定、手指消毒、部屋の  
換気、一人一人の間隔を空け

ことは感謝の一言です。発表  
にあたり、統計分析や抄録の  
訂正など先輩の手助けをたく

さん受け、自分一人では受賞  
できていなかったと改めて感  
じています。日々、周りの人

から多くの刺激や力をもらっ  
ていることに感謝しながら、  
“還元すること”を目標に精

進していきたいと思えます。

るなど嚴重な対応の下、行わ  
れました。

川島理事長による『世界に  
広がる新型コロナウイルス』の

講演では、免疫力  
を上げる様にとの

話で、関心のある  
内容でした。意見

交換の際にも、マ  
スクの事や感染予

防について質問が  
多くありました。

Wash歯科の和  
田信院長による

『口腔ケアから健  
康な身体を作る』

と題しての講演  
は、口腔ケアを実

施すれば肺炎や入  
院日数も減少する

こと、摂食・嚥下  
は食べる為に必要

なこと、水分をこまめに摂り  
体内の水分量を保持すること  
等、とても参考になる内容で  
した。

沢山の皆様にご参加いた  
けなかつたことはとても残念  
ですが、次回第38回玄真堂友  
の会では、皆様のご参加をい  
ただき開催できることを楽し  
みにしております。



# 首里城復興義援金の御礼

2019年12月21日に開催されました玄真堂忘年会では、恒例である我々リバーハーモニーのコーラスを披露させて頂きました。例年であれば、クリスマスが近いことから『聖夜・Silent Night』と直前に練習している新曲の計2曲を歌っていますが、今回は2019年10月31日に火災で焼失した沖縄県那覇市に

ある世界遺産・首里城の一日でも早い復興を願い、沖縄県に関わる曲『島唄』と『花』

すべての人の心に花を』を選曲・披露致しました。

また、当日は急ではありましたが、チャリティー活動として義援金も募らせていただきました。ご来賓の皆様や玄真堂職員より寄せられた義援金104,000円はリバーハーモニー指導者・今吉眞由美先生（美味創匠 朱華代表）が2020年1月に沖縄県庁土木総務課へ直接訪問し、寄付させて頂いたことができました。このことをご報告致します。急な募金にも関わらず快くご協力いただき、誠にありがとうございます。この場をお借り致しましてお礼申し上げます。これからもリバーハーモニーは、チャリティー活動を含め、皆様に元気を伝えられる歌をお届け出来ますよう邁進してまいりますので、今後とも支援賜りますようお願い申し上げます。

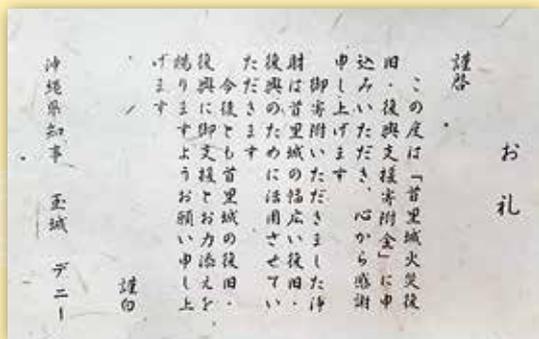
曲『島唄』と『花』



忘年会にて



義援金を沖縄県庁総務課課長へ



玉城デニー沖縄県知事より御礼状

玄真堂コーラス部

リバーハーモニー一同

## 今年も鬼退治 しましたよ!!

デイサービスひだまり  
准看護師 中城 優美



こんにちは！デイサービスひだまりです。立春を前に、毎年恒例の豆まきを2月3日に行いました。とは言っても、当事業所では豆ではなく、新聞紙を丸めて使用します。その事前準備もご利用者と一緒に行っています。新聞紙を丸めながら『楽しみね〜』『今年も元気に過ごせるように願いを込めて投げなきゃね!』

などそれぞれ思いがいつぱい、かた〜く(笑)詰まった豆ボールとなりました。さあ!! いざ、青鬼さんと赤鬼さんの登場です。今年のお鬼は、男女のペア!? 身体も大きく昨年に比べ迫力満載でした。(うまく写真が撮れずに残念ですが...) 皆様、両手に豆ボールを持ち『鬼は〜外! 福は内〜』の掛け声で鬼をめがけ大奮闘! こてんぱんにやつつけられた鬼さん達は一目散に逃げていきましたとさ。めでたし、めでたし! 今年も皆様に、たくさんのお福・幸が訪れますように...

## 院内勉強会

### モーニングセミナー

- 2019.12.20  
「感染症医療の温故知新」  
田村クリニック所長
- 2020.1.17  
「2020年度 診療報酬改定 これまでの中医協での討  
議より」  
大川医事課課長
- 2020.2.21  
「一年間を振り返って」  
藤池医師

### カワシマハンドセラピィ研究会

- 2020.1.20  
「橈骨遠位端骨折を呈した一症例」  
川端作業療法士  
「肘部管症候群（保存・移行術後）のリハビリ」  
大嶋作業療法士
- 2020.2.17  
「小児Monteggia骨折により後骨間神経麻痺を呈した  
症例」  
奥貞作業療法士  
「橈骨神経麻痺と後骨間神経麻痺の概要」  
横山作業療法士

### 川島肩をカタらう会

- 2020.1.29  
「肩甲骨と肩の病態」  
松田理学療法士

### 膝関節勉強会

- 2020.1.8  
「半月板について」  
本山第一診療部長
- 2020.2.12  
「MCL損傷について」  
中野郁也理学療法士

### 看護部勉強会

- 2019.12.2  
「医療ガスについて」  
「認知症看護」
- 2019.12.23  
「神経ブロックと持続静脈鎮静剤投与について」
- 2020.2.3  
「口腔ケア」

## 院外発表・講演

- 2019.12.5  
第27回大分人工股関節研究会 (大分市)  
「2期的再置換術におけるオゾンナノバブル水を用いた  
局所持続洗浄療法」  
永芳副院長発表
- 2019.12.7  
「公認コーチ1」養成講習会 (大分市)  
「軟式野球の発育発達の子供への指導 体力トレーニ  
ングとコンディショニング」  
リハビリテーション部奥村科長講演
- 2019.12.7～12.8  
第8回マイクロ・ナノバブル学 (東京都)  
「インプラント周囲感染に対するオゾンナノバブル水を  
使用した持続洗浄法における2期的再置換術の検討」  
永芳副院長発表
- 2019.12.21  
臨床実習指導者講習会 (大分市)  
「臨床実習の到達目標と修了基準」  
井原理学療法士講演
- 2020.2.1  
第7回中部日本ハンドセラピィ研究会 (島根県)  
「プレート固定術による手指基節骨骨折の治療成績に  
ついての検討」  
リハビリテーション部岸本副主任発表
- 2020.2.2  
第22回大分県理学療法士学会 (別府市)  
「内側半月板損傷と側方逸脱率の検討」  
松尾理学療法士発表  
「アキレス腱断裂縫合術後の症例のKagar's fat padに  
対するアプローチに関する一報告」  
羽田野理学療法士発表  
「単純X線から求めた大腿骨頸部の主圧縮骨梁の配向角  
度計測の信頼性」  
井原理学療法士発表  
「大腿骨転子部骨折術後にDuchenne現象を呈した症例  
に対する一考察」  
中野郁也理学療法士発表  
「脊柱側弯症を呈した腰痛患者の理学療法の一考察」  
釘宮理学療法士発表



**2019.12.10**

In vitroにおいて抗菌薬（ポリミキシンとバシトラシン）含有洗浄液での洗浄は無効であった

渡邊副医長

**2019.12.24**

転位した鎖骨遠位端骨折の観血的整復及び骨孔作製  
吊り下げ装置による固定

佐々木医局長

**2020.1.7**

PIP関節屈曲拘縮を生じた腱鞘炎に対し、経皮的腱鞘  
切開＋外固定を行った臨床結果

後藤副医長

**2020.1.28**

大腿骨近位部骨折の緊急手術における遠隔虚血処置  
の心筋障害への影響

藤池医師

**2020.2.4**

UKA後TKA再置換例の再手術リスク

本山第一診療部長

**2020.2.25**

デュプイトレン拘縮に対する注射療法

古江第二診療部長

## 論文（共同含）・誌上発表

- 奥村晃司：変形性股関節症. 実践編 ケースで学ぶ 理学療法臨床思考 第2版：44～57, 2019.
- 川島真人：高野長英と中津. 中津市医師会会報, 59：15～19, 2019.



# プラスチックごみ

省資源・省エネルギー委員会  
委員長

合津 卓朗



大量のプラスチックごみが打ち上げられた海岸

省資源・省エネルギー委員会では、昨年度より、プラスチックごみの削減を図るために、「エコボトル月間」を試みています。乾いた喉を冷たい飲み物で潤したい夏季と、外気の寒さで冷たくなった体を熱い飲み物で温めたい冬季に、ペットボトル飲料を購入するのではなく、自前の水筒やタンブラーを持参することで、プラスチックごみを削減しようという活動です。

現代社会においてプラス

チックは、その軽さ、加工のしやすさから、プラスチックなしでは生活出来ないと言つてよいほど様々なものに利用されています。しかし、そのプラスチックも一度ごみになると、きちんと処理をしなれば、大変な環境汚染を招いてしまいます。現在、世界中でプラスチックごみが問題になっていることをご存知でしょうか？何気なく捨てたペットボトル、思わず風で飛ばされてしまったビニール袋、こんなプラスチックごみが海に漂い、海の生き物たちを傷つけたり命をも奪ってしまっているのです。さらに、劣化して小さくなったプラスチックごみを小魚が食べ、その小魚を大きな魚が食べ、その大きな魚を私たち人間が食べ、知らず知らずのうちに私たちの健康が蝕まれてしまいかも知れません。

プラスチックごみを減ら

すためにも、マイ水筒やマイバッグを利用してみませんか？一人一人が削減できる量は少ないですが、地球人みんなで気を付けると莫大な量のプラスチックごみを削減することが出来ます。この記事をご覧になって、私たちも「プラスチックごみの削減」に取り組んでみませんか。



漁具が絡まったオットセイ



エコボトル月間啓発ポスター

## 編集後記

清々しい若葉の季節となりました。いつもラ・サンテを御愛読いただきありがとうございます。この1年、広報委員長としてラ・サンテに関わることができ、たくさんの方の学ぶことができました。感謝しております。

新メンバーでこれからもラ・サンテ作成に頑張っていきますので、引き続きよろしくお願いたします。

タイトル「手水舎に桜しべ降る」(写真・宝珠山理絵)



### 【患者様の権利と患者様の責務】

患者様は、個人としての尊厳が守られ、平等で最善の医療を受ける権利を有するとともに、医療を効果的にするために守って頂きたい事項があります。

#### 〔患者様の権利〕

1. 病気の種類や個人的背景に関係なく、平等に医療を受ける権利があります。
2. 人格は尊重され、医療提供者との相互協力関係のもとで最善の医療を受ける権利があります。
3. 医療に関して十分な説明、情報を求める権利があります。
4. 医療内容について自分で選択し決定する権利があります。
5. 自己の意思に反する医療を拒否する権利があります。
6. 自己の診療記録の開示を求める権利があります。
7. プライバシーや個人情報を保護される権利があります。
8. 健康維持のため教育やサービスを受ける権利があります。
9. 安全を確保される権利があります。

#### 〔患者様の責務〕

1. 医療提供者に対し、患者様ご自身の健康に関する情報の提供
2. 他の患者様の療養生活に支障を与えない配慮
3. 早期回復の為、医療提供者が定めた規則の遵守
4. 円滑な医療行為の為の、患者様・ご家族の積極的な医療への参加
5. 早期回復の為の、患者様・ご家族の積極的な医療への参加
6. 診療費の遅滞ない支払い